

3方良しを実現する広告原資の学校保護者間連絡アプリ (宮崎県都城市)

取組概要

①欠席連絡の市民及び学校の負担軽減、②災害時等の安定した緊急連絡、③アンケート・調査の効率化、④市・学校・保護者間における情報伝達の効率化を目指し、学校・保護者間連絡ツールSigfyを、企業広告を原資として0円で、幼稚園・保育園・小中学校で**全市一斉導入**！
生成AIによる文書作成支援等、最新技術も導入し、効率化推進！

人口161,497人 (R6.1.1現在)

担当 デジタル統括課



欠席連絡画面

取組の効果

欠席連絡に係る保護者及び学校の合算削減効果時間は年18,600時間！また、市から保護者へのお知らせの電子化による効果は、印刷代等の削減で年1,100万円、印刷・仕分け等の削減効果時間で年1,800時間！加えて、学校から保護者へのお知らせの電子化による効率化(未測定)やアンケートの回収率UP等、様々な効果が発現！

創意・工夫した点

幼稚園や保育園も含めて全市的に一斉導入することで効果を最大化！**企業広告を原資**とすることで市負担なく導入！アンケート集約、既読確認や予約配信機能等、徹底的に**現場目線**！

他団体へのアドバイス

広範囲の現場にデジタルを浸透させていくためには、必ず**win-win**となるよう、現場の業務効率化を意識したツールを導入することが重要です。また、デモで実感を得ることも有効です。



添付ファイルの一例